

## 令和6年能登半島地震・奥能登豪雨の風化防止に向けたインフルエンサー等による 情報発信業務委託 評価基準

### 1 業務受託候補者決定方法

企画提案書の審査において、最も優れた提案を行った者（以下「最優秀提案者」という。）を業務受託候補者とする。

#### (1) 企画提案書の採点

採点は、参加者から提出された企画提案書により、各審査員が評価項目ごとに定めた評価の視点に基づき、絶対評価で行う。

なお、採点については、次のとおり5段階評価とする。

5	優秀
4	良い
3	普通
2	やや劣る
1	劣る

#### (2) 選定方法

- ア (1) 採点の結果の結果に基づき、ボルダルールにより再評価し、評価が最も高い者を採用する。
- イ 上記アの採点の最も高い者が複数であった場合は、(1)採点の合計が最も大きい事業者を採用する。
- ウ 上記イの採点の最も高い者が複数であった場合は、審査委員の協議により決定する。
- エ 提案者が1者の場合、提案者の合計点が満点（100点×評価する審査委員数）の6割に達したときは、最優秀提案者として採用する。

### 2 評価基準表

別紙のとおり

## 令和6年能登半島地震・奥能登豪雨の風化防止に向けたインフルエンサー等による情報発信業務委託 評価基準表

評価項目	内容	配点	評価				
			優秀	良い	普通	やや劣る	劣る
1 基本事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務の趣旨・目的にそった企画提案になっているか。</li> <li>・現状分析を踏まえ、本事業を通じて起こしたい行動変容やテーマ、ターゲット層の設定がされており、その設定理由が論理的で説得力があるか。</li> <li>・2つ以上のテーマが提案されているか。</li> </ul>	30	30	24	18	12	6
2 情報発信内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマにそった効果的な発信が期待できるインフルエンサー等が提案されているか。</li> <li>・現地取材の候補地が適切か。</li> <li>・発信内容が本事業の目的を達成できるものとなっているか。</li> <li>・独自の工夫がみられるか</li> </ul>	40	40	32	24	16	8
3 業務遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務遂行に必要な組織体制か。</li> <li>・本業務と類似した業務実績はあるか。また、過去の受託業務実績等に鑑み、提案された実施体制に説得力があるか。</li> <li>・業務スケジュールが適切に設定されているか。</li> </ul>	15	15	12	9	6	3
4 効果分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な指標が設定されているか。</li> <li>・把握および分析方法について具体的に示されているか</li> </ul>	10	10	8	6	4	2
5 見積書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的や趣旨、提案内容に即した適切な経費が計上されているか。</li> <li>・提案された経費の内訳について、妥当性があるか。</li> </ul>	5	5	4	3	2	1
		100	(得点)				